

当日来場者数 75 人
 アンケート回答者数 38 人
 アンケート回答率 50.7 %

1. 本日のフォーラムはいかがでしたでしょうか

基調講演	1. 良かった	28 人	2. 普通	10 人	3. 良くなかった	0 人
パネルディスカッション	1. 良かった	29 人	2. 普通	7 人	3. 良くなかった	0 人
	回答無し	2 人				

2. 板倉町の風景づくり(風景計画)について伺います

今後、特に大切にしたい資源は何ですか？(複数回答可)

1. 屋敷林や生け垣等の身近な緑	11 人	2. 田園の風景	10 人
3. 利根川・渡良瀬川・谷田川等の水辺	24 人	4. 水塚や揚舟等	18 人
5. 神社やお寺などの歴史的な資源	15 人	6. 低層のまちなみ	6 人
7. その他(具体的な内容については別紙参照)			2 人

今後、特に重点的に取り組むべきことは何だと思いますか(複数回答可)

1. 好ましくないものが排除できるように規制する	5 人
2. 個人や土地所有者のマナーなどに委ねる	4 人
3. 後世に継承したい大切な資源を保護する	25 人
4. 町民の意識を高める	24 人

3. 今後の板倉町の風景づくりについてご意見をお聞かせ下さい。(意見の内容は別紙)

回答有り 15 人 回答無し 23 人

4. 差し支えない範囲でご回答ください。

性別	男	26 人	女	5 人	回答無し	7 人
年齢	20歳代	5 人	30歳代	3 人	40歳代	2 人
	50歳代	7 人	60歳代	16 人	70歳以上	4 人
	回答無し	1 人				
居住地	板倉町内	20 人	群馬県内	5 人	群馬県外	5 人
	回答無し	8 人				

〔別紙〕

3. 今後の板倉町の風景づくりについてご意見をお聞かせ下さい。

概要
フォーラムについて
・女性がもっと多く参加して欲しいと思った。各地区で会を開いたら、と思う。
・景観に関して、霧が少しとれた感じがした。
・風景計画に盛り込もうとしている具体的内容をもう少し詳しく報告してもよかったのではないか。
・多くの面から見ても風景というものは大切だと思います。このようなフォーラムは今後も必要と思う。
・民間企業による商業や住宅の開発行為との間で、板倉町としての明確な方向性がフォーラムの中でもっと出ると良かったと思う。
風景づくりについて
・農業(水田耕作)の保護と活性化の施策を一体として推進していかないと、景観は失われてしまう。
・意識を町民に浸透させ、実施し、推進していく町ぐるみの組織作りが不可欠である。
・既存の風景を残し、アピールしていくことは、板倉のまちづくりにとって、とても重要であると思う。住民の意識づけということも必要である。
・電柱を排除し、地下電線にすべきかと思います。大部良くなると思います。
・京都で最近取り入れられましたが、新しい建築物の色、高さの制限が必要かと思います。
・コンクリートは丈夫で安価だとは思われますが、視覚的に見ると良くありません。水路や壁など風景には良くないと思います。
・人を呼ぶのなら、やはり都会化よりも田舎化が好き。
・風景を残すことと、開発について逆行であるため、なかなか風景が残せないのでは？
・風景を持っている地区の所有者の意識が大切である。世代が変わると、意外と風景が残せない。風景を残すには、板倉町条例を作成し、規制をするしかない。
・風景(景観)を単に指定し、保存することは大事であるが、風景は維持管理、保存することが基本であると思う。今回の計画で疑問に思うのは、主体がない。協働という言葉が出てくるが、仕組みづくりが大事と思う。
・開発優先の考え方を改めるべきではないか。水場をいつまでも負の要素として考えるのはおかしい。むしろ逆に水場、水文化を観光資源として活かすべき。
その他
・多くの資源をもつ板倉町の景観計画がどのようにできあがるか楽しみです。太田市でも今、景観計画を作っていますので、情報交換等していきましょう。
・NT内にある池の浄化作用を改善すべき。人の池めぐりは気がひけてしまうような状況にある。臭い。それに池の水に流れがない。淀みで鳥たちがかわいそう。
・谷田川沿いは、歩きたくなる風景だと思う。観光色が強く出過ぎない程度に楽しく春秋に歩きたいと思う。
・駅前・大通りの並木を考えて欲しい。真夏に駅から大学又は住宅地へと歩くと陽かげが無く(左側)炎天下を歩かざるをえない。少しでも日かげの中を歩いて貰いたい。今の並木は貧弱(美観も含め)である。